

教科書：数学Ⅰ(数研出版) 数学Ⅱ(数研出版) 数学A(数研出版) 数学B(数研出版)

副教材：数学重要問題集Ⅰ・A・Ⅱ・B(文系)(数研出版)

学習目標

本校の数学科の目標・・・「活用し、深め、生かそう」

- ・ 内容のつながりを重視し、学習単元を並び替えた教育課程のもと、基礎的・基本的な知識や技能をしっかりと身につけ、数学的な思考力・判断力を育てましょう。
- ・ 数学的な思考力・判断力を育てるために、言葉や数、式、図、表、グラフなどを適切に用いて問題を解決したり、自分の考え方をわかりやすく説明したり、互いに自分の考えを表現し伝え合うことができるようになりましょう。
- ・ 数学のよさを知り、数学が生活に役立つことや科学技術と関係などの理解を深め、自分の生活に生かしていくことを考えられるよう心がけましょう。

第6学年の目標

- ・ 旧帝大や一橋大等の文系難関国公立大の入試問題に対応できる数学的思考力を養う。
- ・ 1問1問を論理的に考え、丁寧な答案作成ができる能力を養う。

学習方法

- ・ ①重要問題集のA問題を予習し、入試問題の基礎事項の確認と定着を行う。
- ・ ②毎時の授業において課される問題にじっくり取り組み、論理的に考える習慣をつける。
その際に、丁寧な答案作成も心がけながら解き進めること。
- ・ ③授業内容、問題集の復習をじっくり行い、高い数学力を養っていくこと。

評価の観点・方法

観点①関心・意欲・態度	入試問題を積極的に解こうとする。				
観点②数学的な見方や考え方	発展的な入試問題を工夫して解こうとする。				
観点③数学的な技能	公式や定理を活用して、入試問題を解ける技能を身に付けている。				
観点④知識・理解	数Ⅰ・数A・数Ⅱ・数Bの基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。				
	評価の方法\観点	⑤	⑥	⑦	⑧
	授業状況の観察	○	○	○	○
	課題の提出	◎	○	○	○
	定期考査の成績		◎	◎	◎

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	基礎基本を確認し、演習力を養う。	1. 数と式 2. 関数と方程式・不等式 3. 式と証明 4. 整数の性質 5. 場合の数・確率 6. 図形の性質 7. 図形と式 8. 三角比・三角関数 9. 指数関数・対数関数 10. 微分法 11. 積分法 12. ベクトル 13. 数列 14. データの分析	
2 学 期	演習力を養う。	入試問題演習・共通テスト対策	
3 学 期	演習力を養う。	入試問題演習・共通テスト対策	

学習のアドバイス

- ① 予習→授業における課題→復習を定着させること。1問1問の問題をじっくり考え、自分の考えと周りの人の考え、模範解答の考え方をしっかり吸収すること。
- ② 大学入試問題には、典型的な問題が数多くみられます。同じ問題であっても、スラスラと答案の再現ができるようになるまで、何度も繰り返し復習に力を注ぐこと。
- ③ 各問題について、解答の流れを筋道立てて構成することができるようになりましょう。解答を丸ごと暗記するのではなくて、なぜそのように解くとよいのかについて考えるようにしましょう。